Vol. 36 No. 10,235 Wednesday Jan. 1, 1941. TAIRIKU NIPPO 昭和十六年一月一日（水曜日）第一万二百三十五號

大陸日報
TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA LTD.
213 & 215 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.
新年號（第一）

迎年の詞

地球は今日からまた新しい旅にのぼるのである

◇

明の光はいよ〳〵美しく、〈中略〉ちゆ樂を並べて、ゆゝ北映春坂の野邊に映じ、ここに盛に輝く一九四一年の夜が明けた

◇

歐洲は今何は火と血の洪水に浸されて、そこから明きたつ線は、はろけく大西洋を越えて、ここカナダにも敲ひかぶさつてゐる、かくてこの國に住む人々は力と力を魂と魂を結せて職禍の波を防ぎつつあるのだ我等同胞もまた、共通なる生活の糧を嚙らねばならぬ

◇

この國に生を享けた日系二世たちは、カナダの時を鳴し風へ飛ちあがらんとしてゐる、彼等は生れたこの樹國を護るために父母より受けた魂は神くでわらう

◇

カナダを洗してゐるパクード海の水は、鮮を洗へて太平洋にの伏擁がり、鯨四千哩のかなたに續き、そして東海の果に浮ぶ大和節を繋つてゐるのだ、我等は太平洋に、その名の如く永劫に渡たなければならぬ

◇

大和節根の發明から二千六百一年になる、二千六百輪年の昔、四から東にの涯つて來た久米の子達の北潮は永遠に平和への道を、今日も向は大陸に繋いでゐる

大陸日報

將來に希望を繋ぎ 清新明朗たれ！

内閣總理大臣 公爵 近衛文麿

謹賀

漁村曙 山本倫山

ひんがしの空輝かに明け初めし村にもよへる漁船かな

かはたれの渚人に見ゆ來れば漁る人ぞ立ちいづるかな

新年を迎ふるに當り謹みて聖祖の御靈を奉り聖業を行ふべく陛下の御業を祝し奉る、畏くも天皇陛下にあせられては非常時局多難なる政務、軍務に日夜御精勤遊ばされ、聖慮に對する深き御憂慮の程を拝し、洵に恐懼感激の極みである、また今回の事變に際しては秩父宮殿下を初め奉り各宮殿下が全核大業の御輔翼として御奮勵遊ばされ、殊に昨年北白川宮永久王殿下には尊き御身を以て戰場の地に御斃れ遊ばされたことは洵に感慨に堪へざるところである、我今日民は益奉公の誠を盡し、聖業の成就を安んじ奉ることを期するものである

平穏裏に來大陸の各地に轉戰しつゝに海に輝く戰捷を收めたる皇軍出征將兵に對しては深く感激するとともに、殊に異境の地に骨を埋めたる英靈に對しては真心より哀悼の誠を表しその遺志達成を誓ふものである、また傷病の勇士に對してはその快復の一日も速かならんことを祈り、遺家族各位に對しては心から感謝の意を表する次第である

内外多事多難の裡に 二千六百一年を迎ふ

在オタワ帝國全權公使 吉澤清次郎

オタワは交戰國の首都とは云へ、今日突發の危險もなく極めて平穏ではあるが、此の平穏裡に新年を迎へる自分の心持は從來如何なる土地、如何なる時期に於て經驗したことよりも遙かに大なる感激と緊張とを覚えるのである、海外に在る皇國民の誰しもがさうである如く、年頭に立つて紀元二千六百一年を迎へる日本の姿を思ふて見る

◇

今日の元旦は支那事變勃發以來第四回目の元旦である、國民政府との條約締結に依つて東亞新秩序完成に向つて巨歩を進めることゝなつたのであるが、重慶政權は依然抗戰を繼續しつゝあり、帝國の意圖する所の支那全土に亘る和平の實現は之を今年内に期し得ざるやも計り難い、ヨーロッパの大戰は茲に第二回の新年を迎へて益擴大激化しつゝあるのであるが、我國が獨伊との盟約を固くして世界新秩序實現に協力することゝなつた今日に於ては、其の歸趨が我國にとつても極めて切實なる關係を有つに至つたことは今更言ふまでもなくこれが爲め國際的壓擦相剋を增すに至つたのも亦已むを得ざる所である

◇

國内に於ては悠久紀元二千六百年奉祝の感激の裡に大政翼賛の大旗は高らかに掲げられ、一億一心國防國家完成に向つての力强き歩武は踏み出されたのである、國民の一人一人が自分のことゝして各の持場々々をかためることに依つて、皇國に奉公の誠を致す所謂新體制確立の決心を振ひ起したのである

◇

茲に内外とも容易ならざる情勢の下に紀元二千六百一年を迎へたのである、我々故國を離れて外國に生活を營むものは外國に在るが故にこそ今故國の呼吸しつゝある内外の緊迫感を人一倍感ぜざるを得ない、國際關係の變轉については其の波紋の一起一伏が大なり小なり我々の生活そのものを左右すること言ふまでもないところであるが、國内の情勢についても明治維新の大業にも比すべき大變化に際會して、その渦中に沒入することなくして之を觀察し得る立場に在るだけ却つて息づまる如き緊迫感を以て其の刻々の進行を見守らざるを得ないのである

◇

此の間に處して、我々在加同胞が如何なる心構へを以てすればよいかは、我國を離れて生活し乍ら尚且つ大政翼賛の大旗を歩み得べきかについては今更言ふも要しないであらう、我々の悉くが今日本全土に漲る感激を其の身内に共に感じ、

職域奉公の眞精神に徹して、臣道實踐を躬行することこそ此の容易ならざる二千六百一年の危局突破の唯一の途であることを思ふのである

日本と同様 加奈陀につくせ

晩香坡帝國領事 仲内憲治

昭和十六年元日を迎へ本紙を通じて在加同胞各位と共に我皇室の彌榮と國運の隆盛ならんことを祈るは自分の欣幸とする所である

舊年は皇紀二千六百年の歴史的年代に際し支那事變の進展、大東亞政策の確立國策の劃期的發展を見た次第であるが、而も内外の時局は益重大化の傾向にあり、新たなる年に於ても一億一心、更に一段と堅固なる決意を以て難局打開に邁進するの要あるを痛感するものである

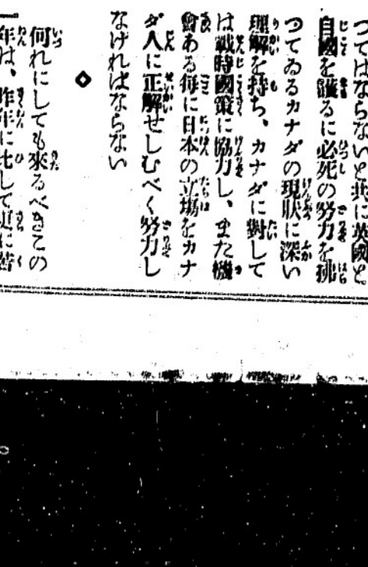
又加奈陀に於ては歐洲戰爭の進展に伴ひ御承知の如く日毎に戰時体制の强化を見るに至り日加間の貿易、同胞の營業を始め一般日常生活に至るまで、直接間接に幾多の變革に直面してゐるのであるが、此の地に生活を營む者として此の國の法令を遵奉するの要あるは勿論祖國に對すると同樣出來る限り加奈陀の國難に報ずるの美德を發揮する樣心掛くべきである

斯く觀する時同胞各位の責務は如何に多事多難なるかを思はしめらるゝのであるが、今日の世界情勢に於ては何處の地に在る者も齊しく苦難を感じてゐる實情であるから、吾々も益〻不屈不撓の精神を以て新たなる年の試煉に耐ゆる覺悟を固むべきである

一言元旦の所感を述べると同時に、私は衷心より同胞諸君の健康と幸福とを祈つて已まない次第である

新年を迎へて

岩崎與理喜



私はカナダが參戰以來、常に在加同胞はカナダの國策に協力しなければならないことを强調して來たのであるが、特に昨年フランスが單獨媾和によつて、英獨正面の戰ひとなるに及んでカナダの戰時體制は更に强化さるゝに至り、在留同胞もこのカナダの國策に一層協力すべき事を主張して來たのであるが、一般在留同胞もまた時局の認識を映らす、國防獻金に、赤十字社援助に、公債購入に協力の實を示し、また國民登錄に際しては、一人の違反者も出さなかつたのである

◇

我が在加同胞社會は一萬數千の第二世と、巨額な事業資本とあらゆる都面に相當な地盤を有してゐるのである、過去約五十年、多くの先輩が血と汗で築き上げたものである、從つて我々の責務は第二世の將來を見ることゝ、經濟的地盤の擁護並に發展を期することである、現在の立場は我々の活動に非常に不利であるが、我々が眞に海外發展の意義を認識したならば、現在、或は將來來るべき苦難の如きは、何等恐るゝに足らないであろう

◇

歐洲大戰並に支那事變などによつて、波瀾かなるべき太平洋は、ともすれば亂れ勝ちである、我々在加同胞は、日加兩國關係が常に平和であり親善が增進されることを希ふものである、しかし現在は決して我々の希望通りとは言ひ難い、從つて我々在留同胞は誠に微力ではあるが、日加間の楔となつて、兩國の平和と親善維持に出來得る限りの努力をなさねばならぬ立場にある

◇

我々は興亞日本の認識を忘つてはならないと共に英國と自國を護るに必死の努力を拂つてゐるカナダの現狀に深い理解を持ち、カナダに對しては戰時國策に協力し、また機會ある毎に日本の立場をカナダ人に正解せしむべく努力しなければならない

◇

何れにしても來るべきこの一年は、昨年に比して更に苦難の年であるかも知れないが我々同胞は常に冷靜に、輕擧妄動を相戒め、一致團結してあらゆる苦難に耐へ、來るべき平和の日の活躍に備へなくてはならぬ

戰一過といふべき紀元二千六百年を迎へ、我々在加同胞はこの記念すべき式年を迎へたのである

◇

我が在加同胞社會は一萬數千の第二世と、巨額な事業資本とあらゆる都面に相當な地盤を有してゐるのである、過去は過去約五十年、多くの先輩が血と汗で築き上げたものである、從つて我々の責務は第二世の將來を見ることゝ、經濟的地盤の擁護並に發展を期することである、現在の立場は我々の活動に非常に不利であるが、我々が眞に海外發展の意義を認識したならば、現在、或は將來來るべき苦難の如きは、何等恐るゝに足らないであろう

◇

歐洲大戰並に支那事變などによつて、波瀾かなるべき太平洋は、ともすれば亂れ勝ちである、我々在加同胞は、日加兩國關係が常に平和であり親善が增進されることを希ふものである、しかし現在は

文藝

短篇　新年の前日

亜木しげる

それは或る年の、大つもごりの朝であつた。丁度八時、彼は眠をさまし、ベッドに寝たまま手を延ばしてブラインドを上げると、外には細かい雪がサッサッと降つてゐた。彼は仰向けに寝そべつたまゝ、昨夜彼女と別れるとき、言ひ合つたことが、瞳の中にカスのやうにまだ幾つてゐるのを、いま〜しげに思ひ出してゐた。

「君はどうしても、明晩僕の言ひ通りになつてくれないんだね」

いよ〜別れるとき、彼が女に與へた最後の言葉であつた。

「だつて、わたし○○さんとダンスの約束、一ケ月前からしてるんですもの、あなたはあんまり我儘だわ！」

彼は女のヒステリックな聲を背に、「勝手にしやがれ」と言つた気持で、まつさを帰つて來たのである。彼と彼女は四ケ月前の前から、知り合ひになつて二日目には必ず會つてゐたのであるが、まだ、二人の心を打明けたこともなく、どちらも會ふ度毎に、もの足らない思ひで別れてゐたのである。

▼▲

それを昨夜、彼は思ひ切つて自分の胸一つぱいのその何分の一かを熱病そうに打ち明けたのである。そして大みそかの夜は二人で静かに暗り明さうと言ふのが彼の望みであつた。しかし彼女は彼の愛を受け容れることには、勿論異存はないのだが、飾りに男の言ひなりになる事は勝氣な彼女の誇がゆるさなかつたのでついデタラメを言つてしまつたのであつた。

▼▲

彼が怒き上つて、着物を着かへて外出の用意をしてゐると、ドアをノックするものがあつた。彼は側の氣なしにドアを開けると、今の今まで、もう絶交だと思つてゐた女が、黙つて彼の室に入るなり、まだネクタイも結んでゐない彼の胸へしがみついて聲を忍んで泣くのであつた。

「もう好いよ、わかつたよ、わかつたよ！」

と彼は優しく言ひながら、女を固く抱きしめて、熱い〜この男女の最初の接吻——彼女の眼は涙をたゝへたまゝ希望に燃えてゐた。

大陸詩壇

便り來る日

晩香坡　ゆゝみ

きのふの船が入つた筈　昨日も船が入つたが——と　幾度もくり返し思ふ日が來た　何か心惜しく待たれる日　わく〜と盛り上がつて來る　よろこびに　封を切つたけど——

ぬきかけた手紙をまたソッと　しまつて　トントンと鉛筆を片づけてしまふ

消々と片づけた心を　窓邊のソファーにもたせて　一字々々をむさぼるやうに愉しみながら　ふる里のたよりに見入る

ふる里のたよりに見入る　ふる里の上にとび　かるがると口笛も　夕食の支度に愉しい　何かしら心はづびひと日

その夜、疲勞も眠らうとつとめながら　私の心は　たへまなくふる里に通ひ　空想が愉しくつて眠れない

故郷の秋

ウ村　志津子

夕陽に燃ゆる紅葉の　彩り深き　山の端に　佇ちて十年の　その昔　見かへるけふを　なつかしや

撃びの庭に　いそしみし　幼き友は　散りて　巣立ちし島の　その如く　さみしぬ今を　淋しけれ

今は早やとし　父母と　共に住みにし　家もなく　跡に殘りし　野菊のみ　懐らぬ匂ひ　たゝへけり

水面にうつりし　月影は　昔に變り　なけれども　心に映る　月影の　なせか寂しき　やる瀬なさ

想ひ出の歌

ポートアリス　日隈生

ちらほら殘る殘雪に　若ひたる梅も綻びて　春まだ淺き校庭に　泣いて歌つた卒業の　あゝ想ひ出のあの歌よ

海を渡つて萬千里　知らぬ仙國の涯の果　誰が泣かうと笑はうと　知るは淋の月ばかり

吾がいのち

扶三子

悔い得し吾には　あらぬ吾が命　新春に生きて　悔あらじ今

くゆりなき心一つに　生きむ明日　苦しかるとも　保たむとする

人間く力はあらず　吾が心　惜きて　暮うたむとす

新年雑詠

沼蘋女選

フレザーミルス　潮聲

煤掃きの一日がゝりの大世帯　煩祓りして煤掃くや久し振り　偲ばるゝ救主の生れやクリスマス

街辻に鈴振り昏るゝ慈善鍋　戸口出て除夜の鐘きく眞暗がり

除夜會のお化も出たる舞踏會　輪飾りや窓カーテンの新しき

オ村　美津朗

初鶏や漁村明るき波の色　雪ちらゝ初放送のよく聞ゆ

いたつきのまゝ去年となるみ・だしなみ

二日早工場のサイレン高鳴れる

トロント　楓岡北斗

春着の娘眉目いよ〜美しく　繪双六に妻加はりて子等樂し

妻は子に負て許りや繪双六

晩市　滿女

元日や此國に生れて早や母に　一つ家の軒にしたしき初雀

すこやかに揃ひて祝ふぞうにかな

美市　小倉百

今出でし初日を仰ぎ濱に佇つ　初春の牧場に鳴の舞ひ群て

初日の出朝やけ雲の美しく　晩香坡　螢月

紙の旗立てて異境に年迎ふ　初手水柏手うてば里こひし

白い子猫がぽつんとゐた　人々は寒風に吹かれて　この暮を過ごさうとしてゐる

子猫はクリスマスも迎へずに　しまふのかも知れない　可哀そうに　親猫はどこのごみだめにうろついてゐるのか

一句添へ國の吾子より初便り

レーモンド　北村雅樂多

百八の鐘の響きや去年今年　門松にふれたる袖の美しく

新妻愛三

嫁ぎ來て丸髷重し初日記　屠蘇機嫌下戸も上戸も笑みこぼし

祥子

元朝やキャピン戸毎のさんざめき

古色增す守りの符に屠蘇献る

クンプス　輕舟

花札もあきて酒飲む三日かな　うち興じ句の座に移る禮者哉

メーヨー　赤司一葉

おとなりの墓にも菊を供へあり

玄海生

秋の夜や一人淋しき水の音　秋の山雲か煙りかはた雨か

レーモンド　小坂正風

影一つなき廣原の初日の出　歌留多會戀のイロハを知りそめし

オ村　三竿

山をりてバスに滿員年賀客

バウエルリバー　辯啓

旗ど松立てゝ初日の漁船かな

クンムス　村上呑水

羽子をつく子にモンペーのありにけり

謹賀新年
鹿兒島縣人會

謹賀新年
晩市バウエル街二〇五
バラード
ベカリー
電話マリン九五一七

謹賀新年
晩市キーフア街二三三
助産婦　松岡久枝
電話シー五八四六アール

晩市マギル街二二一五
助産婦　高橋貴志子
電話ハイ二五九八エム

晩市ゴーア街四四五
助産婦　渡邊糸子
電話シーモア〇三〇八

晩市西第六街一九三
助産婦　吉原登代
電話フェヤ〇七五七エル

謹賀新年
晩市パウエル街三八二
新南京
電話シー七八七五

謹賀
正
オーシャン
フォールス
自治會

謹賀新年
昭和十六年元旦
日本シルク商會
キャルガリー
エドモントン
レヂャイナ
シルクオライナ商會
晩香坡市グランビル街七三〇

謹賀新年
業務年と共に繁榮を來し候は偏に皆樣の御同情の賜と深謝仕候
益々御期待に背かぬ樣努力仕り度候に付何卒倍舊御愛顧の程御願申上候
晩香坡市バウエル街四六九
ユニオン魚店
店員一同
電話ハイ〇三三五＝〇三三六

謹賀新年
舊年中は多大の御愛顧を賜り奉鳴謝候
尚本年も不相變御引立の程御願申上候
晩香坡市バウエル街參參參
前川魚肉店
店員一同
電話マリン七二五一＝七二五二

文藝

大陸歌壇

小宮山扶三子選

晩市　みゆき

初春の心たのしものびのびとひと日を子等と共に遊びて

晩市　小百合

東のみ空はれて元旦の雲美しくそむる船山

ウ村　登志

秋分の日友の喝ひし白菊を掘かす嘆つるも影の下に

レーモンド　風

いとし子のふとり日ひし膝にきてこたゆる事みな喜ばしめり

晩市　月

初風のバワード柳に旗飾り山船入船いと賑かなり

聲三

千鳥崎の沖には船の旗いくつ風で解けの漁村の朝

螢子

一ことせの仕事も終り初春を笑ひて迎ふ嬉さ楽し家に

よね子

大神の悲愛のもとに咲き出でし新日の菊よ清くあれかし

バーノン　江富

み空に召されし嬢ふ日からに感謝の涙を捧げまつらす

ヘネー　老志

初夏谷より出でし鶯の囀くすばしの春となりぬる

（順序不同）

大陸俳壇

漁村曙

森本參木選

（天）オ村　招南

初潮の暁光漁村を照さけり

（地）ポートナルバニ　柳

漁船はつと明の村初風げり

（人）ロイストン州　人

暁光に漁村解けし岬の灯

佳作

オ村　美津朗

初潮や暁鳥鳴る漁村

レーモンド　雅樂多

明や漁村の岸の鯛船

美市　小百合

柳の香もよき明の漁村かな

聲三

初風に漁村明の舟の敗

晩香坡　月

明の舟を（ぜて）漁村かな

△動　明　選者吟

新年の雪

三宅春江選

（天）晩市　渚女

初春や雪の前の前ふに

（地）クンプス　舟

新年の雪山頂程に積りけり

（人）バウエルリバー　雅樂多

わがる風雪の野に動く影

五　月

レーモンド　雅樂多

年頭の雪に洗ひし初明り

翠　柳

雨もよし風なし雪の只初日

フレザーミルス　柳

雪に伏す田家の初陽大古かに

オ村　美津朗

雪よふれふれ雪上松三日

同　三年

大雪にキャンプの年賀受けり

漁船棲みや江は明の初燈り

初暦

中澤笛水選

（天）クンプス　香天

カレンダや背伸びする子に掛かざる

（地）ウ村　雪二世

古駅の汚点かくしけりカレンダー

（人）オ村　美津朗

春さぐせの感になじまずカレンダー

秀　巡

レッドヤップ　太

日刻暦のめくり始めに厳けり

オ村　招南

贈物に添へてカレンダ掛きけり

ス村　双鈴

初暦掛け迷ひたり此處彼處

オ村　三年

カレンダの目ぢつきヤンプの唐なる

晩市　螢月

飾りなき部屋に一枚初暦

手毬唄

沼荊女

初光得つゝ漁村の美しく

初日でカナダに幸を願ふのみ

初鏡かなしき面を浮がらか

手毬唄きけばかなしくやるせなき

生き輸羽子飾れば懐し羽子の主

初日記

中澤笛水

初夢も見ず吉凶もなかりけり

除日なきまでに頼れり初日記

初風呂や常に感らぬ湯にてあり

戦時下の元旦にして着酔はず

婦の佳き日を選む初暦

新春雑詠

森本參木

サイレンや今年の潮を揺る鬨

贈られし紙帖飾りや紙燭と

行く年のあと見返へれば歳に

愧ぢ

門松に淑氣漂ふ戸口かな

早や春の潮き曇りや宵の星

初春や意なる身に希望湧く

酌みかはす屠蘇に晴れたる笑ひかな

カルタ取る事のみに更け燈

冷ゆ

雪の日

三宅春江

錦樓に新年を撞く雪且

山河都島新年の雪紅きあり

朝の雪十夕の比良や新年の雪

門松の雪を搖さぶる酔もあり

年頭の感想

晩市　三保

お正月が來るのが待遠しくつて、指折り數へては寢床の中で枕を抱きしめた子供の日が懐しい。

お餅の食べられるのが嬉しくつて、櫛笥のはたに坐つて、お餅を焼いてくれるお婆さんの顔を眺めた無邪氣だつた子供の日が思ひ出される。

それは人間の生涯のうち最も懐かみも知らぬ一番たのしい時で思ひ出はつきない。

お正月の用意に忙しい神がけの母、併し今は在まさぬ優しいその御、併揚く杵の音、寒風に吹きさらされながら凧あげに羽根つきに、そして手毬をついて遊んだ事など……。

叱られては泣き、褒められては嬉しかつた幼い日はもうかへつて來ないが、併し私達は徒らに過ぎし日の追憶ばかり耽つてゐる暇にはゆかぬ、私は今では正月を待ち兼ねてゐる子供の母である。

× ×

一九四一年は私達にとつて悲みの年であつてはしい、私達の足どりは限りなき未來に向つて愛と同情、感謝と敬慶の連鎖でありたい、誰とも親しく喜ぶ者と共に喜び、悲しむ者とは共に泣くといふ人情豊かな涙と笑ひの年でありたいものと、新しき年を迎へるに當りこんなことを想ふのである。

賀正
晩市バウエル街三六
新小田裁縫所
電話ツリ二三一六

賀正
晩市西第八街二三四五
平家運送舍
平家宗春
電話ベイ三三六八

賀正
前田次三郎
長戸つる

賀正
八千代
晩市バウエル街四七三

賀正
立川圓藏
レーモンド

賀正
メープルカフエ
角田民次郎
晩市メーン街二二一

賀正
シスター
カフエー
バウエル街四二七

賀正
本年もごうぐよろしく
繁榮保險
中野保險事務所
所員一同

Marietta School of Costume Design
857 HOMER STREET,
Vancouver, B. C.

賀正
マリエッタ
デザイン學校
森下春子
ステブストン郵函一九〇
森下裁縫店
梅本八重
電話一〇〇ワイ

謹賀新年
舊年中は格別の御引立に預り奉深謝候
倘本年も御愛顧の程願上候
ホテル・イースト
ホテル・ランドン
ホテル・ランチョウ
館主　渡邊糸子郁
支配人　松井正之

謹賀新年
ミウチアル生命保險會社
日本人部　ロイ山村
事務員　山村豊子

謹賀新年
加奈陀開教監督
青木善雄

謹賀新年
株式會社
花月商會
晩香坡市プリンセス街三三五
花月榮吉
社員一同

謹賀新年
昭和十六年元旦
スタンレーパーク造船所
久岡文治
晩市西ヂョヂヤ街一九六九
電話　マリン九九二五

『春の大相撲』放談

羽黒山は横綱になるか

□—川崎生

明けて紀元二千六百一年の春の大相撲はいよ〳〵押し迫つて來た——一月四日初日の幕開、九日が隔れ太鼓、初日十日から向ふ十五日間、双葉山は四方へ廻り、男女川が東方となつて、明春春々して取ッ組み合ふのである

想へば過ぐる夏場所に、旗を奪いて敗退した双葉山にとつて今場所は雪辱の一番の真剣戦であり、殊に絶頂双葉にしてみれば、何が何んでも安藝ノ海と五ッ島の首級をあげねばならぬと云つたやう立場に置かれてゐるので、好勝負では相當激亂、熱の場面を予想してゐるやうである

◆

今場所あたりに期待されてゐるもう一つの興味は、羽黒山安藝ノ海の横綱昇進——果して此の春の相撲で新横綱が出るかどうか、若し出るとせば一体誰が先に爵を射止めるか——或ひは羽黒山が……と云ふ感がないでもない

いま考へるに横綱は双葉ひとりだけ、殿る男女川は既に引退の潮に臨んでゐる過去の力士でしかない、これに引き換へて大関には〳〵と四人も居るのだから、春場所に若し最三位で濟む大関があつたら、明春は一も二もなく、是れを新横綱として登場さすであらう

理想としては、安藝が一日も早く横綱を張り、出羽ノ海部屋を代表して、双葉と歌々対峙すべきであるが、羽黒と云ふ強しい横綱者がある以上、その羽黒の所を飛び越すと云ふことも却々であらう——羽黒は夏以來トナも好調だと云ふにおいてをや、但し安藝の横綱は只時期の問題に過ぎないと云ふ事だけは保證し得やう、兎にかく順は明けて二人とも二十八歳、まことによい横綱相手ではある

◆

あの可愛い〳〵「少年」大関五ッ島は今場所如何、天才相撲の名に恥ぢず、其の後も堅實な向ッ島の首級をあげねばならぬと云つたやう立場に置かれてゐるので、好勝負では相當激亂、熱の場面を予想してゐるやうである

◆

今場所あたりに期待されてゐるもう一つの興味は、羽黒山安藝ノ海の横綱昇進——果して此の春の相撲で新横綱が出るかどうか、若し出るとせば一体誰が先に爵を射止めるか——或ひは羽黒山が……と云ふ感がないでもない

いま考へるに横綱は双葉ひとりだけ、殿る男女川は既に引退の潮に臨んでゐる過去の力士でしかない、これに引き換へて大関には〳〵と四人も居るのだから、春場所に若し最三位で濟む大関があつたら、明春は一も二もなく、是れを新横綱として登場さすであらう

理想としては、安藝が一日も早く横綱を張り、出羽ノ海部屋を代表して、双葉と歌々対峙すべきであるが、羽黒と云ふ強ろ

五ッ島(内)と出國

新鋭(二十六歳)も大いに期待してよい、佐賀山(廿五歳)は土俵巧妙も出來てゐるらしいからソロ〳〵其の地力が出る時分である

一年半、支那大陸で兵隊の假面を着つてゐた九州山が、久方ぶりで本場所を踏むことになつた、一時は打倒双葉の急先鋒だつた彼ではあるが、除り期待はかけられぬと云ふ方が本音であるらしい

前田山はコンディション先づ良好、名寄岩も夏場所よりはズッとよい、男女川、五ッ島に至つては何んだか元氣が無さすぎる

◆

春場所新番附に就いて

東西幕内が實施されて二ク場所を出羽ノ海軍の正大関として、立浪軍を懲まして來た前田山(前頭)が、春の新番附では立浪軍の正大関として躍せ參ずる事になるらしい

既に「大阪紙」上で、夏場所後前田山の輪出について觸れて置いた所であり、最近日本からの電報に、前田の身實りは九分九厘まで確實だと云ふことであつた

其の理由は、先々前田山は理め合せに出羽ノ海軍が借りてゐる力士であり(男女川も同様と云へる)、大関三人を有する今日の同軍が、その一人を立浪軍に割愛する事は、関軍の勢力均衡上から寒ろ至當とみなくてはならないと云ふわけである

この意味で出羽系に新横綱が出現するに至れば、男女川も用なく、引退か、勲陣(追ひやられるか二つに一つで、立浪軍が老力士不要とあれば、いよ〳〵相撲を去るより外に仕方がない

◆

前田山が正大関として新西方

大関 安藝ノ海

新東方は、前田山の輪出によつて安藝が正大関となり、五ッ島は張出大関となるのである、此の二人の大関昇進により空ッぽになつた関脇(は勝星十個の出羽湊が三段跳んで坐るであらう、小結は負け越しの綾昇が去つて、その代りに出羽と同成績で一枚下位の肥州山を据ゑること必條——先づ〳〵しい所はこれ位にして、新番附一部の像想を掲げれば大体次のやうなものにならう(其氏作成像想をも參考とす)

東

横綱 男女川
大関 安藝ノ海
大関 前田山
張出 五ッ島
大関 羽黒山
関脇 出羽湊
関脇 出國
張出 名寄岩?
小結 肥州山
小結 旭川
前頭 笠置山
前頭 石磐
同 九州山
同 玉ノ海
同 佐賀花
同 櫻錦

西

横綱 双葉山
大関 前田山
張出 羽黒山
大関 佐賀山
関脇 綾昇
張出 名寄岩
小結 旭川
前頭 磐石
同 玉ノ海
同 佐賀花

横綱 双葉山

治神宮大會は遂に休むに至つた——伊し來るべき本場所では饒舌一ト度び起ては、土俵は忽ち怒濤波瀾を捲き起し、双葉も羽黒も立ち所に潰ゐるが如き場面を展開せぬとも限らない(過去

羽黒山

四場所に羽黒は安藝と三度顔が合つて三敗、一度は不戰敗、安藝が何より苦手であるのは事實)

新東方の関脇候補出羽湊、小結候補肥州山は、古い力士で多く言ふを要しない

◆

新入幕——増位山(ニ)、陸奥ノ里(ニ)、備州山(ニ)など確實とみられる、増位山は却々の豪の者で、先々場所は九勝六敗、先場所は十二勝三敗で十兩優勝者だつた

◆

昨年の夏場所と同時に獨軍のオランダ・ベルギー侵入驅さが起つたものだつた、春と共に新進攻戰話が喧傳されてゐる折りから、今年の春は?何が歐洲に突發しやうとも大相撲だけは賑々しく春の南國をドヨめかす事であらう(了)

題勅

漁村曙

—に因み奉りて—

サンベリ 猪又纖月

大でれの村は家でと賑はひの笑顔あたらし年の曙

△年頭の雜感

年の明け壽ぐ御酒に天地の神に祈らむ睦み行く世を

入紘を一宇の皇謨東亞より光りあまねき春は明け行く

新政府出でて悅ぶ支那の民育ての親も得意顔なる

安藝"制覇"へ"大関"へ

❶ 寒風、雪の朝の土俵作り安藝谷親方外 ❷ 安藝敵の懸に抑ぎついて勝を下げる ❸ 必勝の鉢巻になる安藝谷親方 ❹ 安藝の切つかへし上手に極まつて名寄岩に切つかへす ❺ 安藝の切つかへし上手に極まつて名寄岩に仰向けに顛倒する瞬前

去ぬる夏場所

—安藝と名寄の取組—

謹賀新年
晩市西(ステングス街八一五
日加商業會議所
電話マリン三五四〇

謹賀新年
昭和十六年元旦
門田勘太郎
イングルウッド

謹賀新年
昭和十六年元旦
角谷源一
ブリタニアビーチ

謹賀新年
昭和十六年元旦
濱上彌三郎
晩市東カトバ街七二三
電話パイ一二〇二アール

謹賀新年
昭和十六年元旦
樫野眞男
晩市ホックスフォード街
二五二五

時局に鑑み年始狀差出し
致しませんが
年頭に當り紙上
皆様の御健闘を御祈りします
昭和十六年元旦
在日本 大出竹二郎

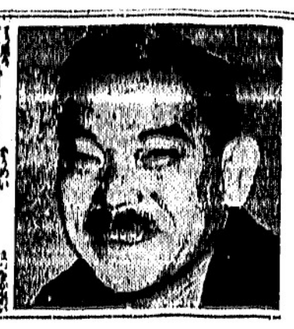
謹賀新年
昭和十六年元旦
日本郵船株式會社
シアトル支店
シアトル市ユニオン街四〇四
電話エリオット三五一三
晩香坡代理店
グリーア・アンドサン商會
晩市西ヘステングス街六〇二
電話シーモア七九二九

謹賀新年
舊年中の御愛顧を深謝し
併而各位の御健闘と御多祥を祈上候
昭和十六年元旦
横濱正金銀行
シアトル支店

謹賀新年
非常時の新年を迎ふるに當り同胞各位の
益々御發展と御健康とを祈り併て倍舊の
御引立を願上ます
昭和十六年元旦
シアトル住友銀行
米國シアトル市第三街八〇二
電話エリオット四六一一

謹賀新年
神戸山下汽船株式會社代理店
神戸川崎汽船株式會社代理店
山下海運株式會社
晩市バラード街三五五
電話シーモア一七四一

紀元二千六百一年
外相の年頭所感
『平和の第一年たれ』



東京卅一日（同盟）——松岡外相の大臣の年頭所感

人類の社會は今や擧げて死活の問題に當り立てられている、東亞の正面でも世界的大戰爭の勃発となる程に紀元二千六百一年の春を迎へて感慨深からざるを得ない

◇

顧みれば事變その方向を定め五年に入つた、此の間滿洲國は國運いよ〳〵隆盛にして國民の勇躍を加へ、中華民國は主席蔣介石閣下の指導のもとに内政に鞏固し、さらに我國と兼修約を締結して東亜新秩序の建設に邁進しつゝある

◇

由來明治維新の偉業は平和時を通じて國家間の生活において最も無慈悲に遂行されその搾取の集積たる黄金の支配力は他なる少數民族の間に壓倒せられ之を十分ならしめ新秩序は他の大多數の民族に福祉の増進を與へ彼らが生活を主張せんとするも權利は權力者の耳に入らず所詮は權力の反撥によつて新秩序の破壊を助長する以外に途なき破局を出した、しかし新秩序の建設は單なる新秩序の打倒のみを以て成就せらるべきものでなく、翌は人類の社會より貧困の後を斷ちすべてを解放し且つ自滅共同の國民為民族として各その所を得しめ自らその運命を開拓、共存共榮の國際的生活を營むことをもつて究極の目的とすべきものである

眺じ來れば東亞の天地は明治維新の前後に於ける東西の痛烈なる破壊作用の後に來るべき更に偉大なる世界的建設事業の前提をなすものである、茲に迎へる紀元二千六百一年の新春は果して何物を我が皇國と世界全人類とに齎すであらうか、私はたゞ神に祈りつゝ世界を通じて眞に天を恐るゝ人々に敬虔の念をもつて此の年を現代文明破滅の第一年たらしめぬやう協力せんことを願ひ、この年をして現代文明復興の年たらしむることなく世界を通じて公正にして恒久なる眞の平和の基礎を力強く建設し、眞の世界新秩序に進へる第一年たらしめん事を期するものである

大統領の放送と
日本外務當局の見解
『戰爭を擴大せん』

ワシントン卅一日——米財務長官モーゲンソーは本日新聞記者團との會見で「ルーズベルト大統領は對英武器貸與計畫を支那並にギリシャに延長すべき意向を表明したが、是は明春の議會に於て最後的決定を見るであらう」と語つた、ル大統領は一昨夜の「炉邊閑談」で米國の武器援助の強化なることを力説して對英武器援助を裏面すると同時に支那及びギリシャへの武器輸送をも説めかしたのであつた

モーゲンソー長官は重慶側が目下米國へ支那の飛行機購入使節が來て居り米政府に對し盛に折衝を行つて居る

◇

東京卅一日（同盟）——卅一日近藤軍令部次長及び豊田海軍次官は島田支那方面艦隊司令長官及び細萱中支方面最高指揮官に對し左記感電を發したる旨大本營海軍報道部より公表された

支那方面艦隊司令長官及び中支方面海軍最高指揮官宛「中支戰鬪機隊が長駆成都を空襲し殲滅敵機の多數を撃破大成功を收めたるを慶祝す」

東京の金融
平穏に越年

東京卅一日（同盟）——大節季卅一日の東京短資市場は過般來の政府支拂の浸潤により極めて平穏裡に越年した、また同日の日銀の公債買却高は金融基調の軟化を反映して一億四千萬圓に上り日銀貸出しも約一億圓の回收を見、從つて兌換券發行高も前日の四十九億三千萬圓を峠として約一億二、三千萬圓を收縮した、かくて兌換券發行高は四十八億圓がらみ、貸出し全高は八億四千五百萬圓程度を以て越年したわけである

三菱商事に
燒夷彈

倫敦の日本人諸會社無事

ロンド卅一日（同盟）——既報の如くドイツ空軍は廿九日夜大擧ロンドンを襲ひ無數の燒夷彈を投下して大火事を起させ其の被害は開戰以來最大のものと云はれてゐるが此の爆撃で燒夷彈が三菱商事のある建物に落下したが直に消火され事なきを得た外日本人商社は全部無事であつた

歐洲戰爭の
死傷百餘萬

一九四〇年に於ける歐洲戰爭の死傷者總數は百萬を突破した、これに捕虜二百餘萬を加ふれば死傷捕虜行方不明等の總損害は三百萬以上となる見込み

日本人各商店

卅一日日本人各商店は午後五時半に閉店

◉青木爲雄氏　本紙名刺交換欄青木爲雄氏の分は「忌中に付年賀候禮」と追記訂正

支那に對しても
米國武器貸與說

ワシントン卅一日——米財務長官モーゲンソーは本日新聞記者團との會見で「ルーズベルト大統領は對英武器貸與計畫を支那並にギリシャに延長すべき意向を表明したが、是は明春の議會に於て最後的決定を見るであらう」と語つた、ル大統領は一昨夜の「炉邊閑談」で米國の武器援助の強化なることを力説して對英武器援助を裏面すると同時に支那及びギリシャへの武器輸送をも説めかしたのであつた

モーゲンソー長官は重慶側が目下米國へ支那の飛行機購入使節が來て居り米政府に對し盛に折衝を行つて居る

◇

爆撃機及び戰鬪機を一刻も早く送つてくれるやう要求したかどうかに就いては言明しなかつたが、一說によると財務當局は重慶側に對し「米國は英國（飛行機を送らねばならぬから支那への飛行機輸送は今暫らく待つて貰はねばならぬ」と回答したと傳へられて居る

◇

と見られてゐる

そこで日本としてはその領土擴大の野望を變更するか、それとも米國の反對を押切つて「アジア人のためのアジア」といふ計畫を強行するかの何れかをとらなければならぬ破目になつた、若し後者をとることせば之は必然日米關係の斷絶となり米國の對日經濟封鎖となり、遂に日米戰爭となるものであらう

そこで日本としてはその領土擴大の野望を變更するか、それとも米國の反對を押切つて「アジア人のためのアジア」といふ計畫を強行するかの何れかをとらなければならぬ破目になつた、若し後者をとることせば必然日米關係の斷絶となり米國の對日經濟封鎖となり、遂に日米戰爭となる

米國側強硬の緊張なる搾取は平戰時を通じ國家間の生活において最も無慈悲に遂行されその搾取の集積たる黄金の支配力は他なる少數民族の間に壓倒せられ之を十分ならしめ新秩序は他の大多數の民族に福祉の增進を與へ彼らが生活を主張せんとするも權利は權力者の耳に入らず所詮は權力の反撥によつて新秩序の破壊を助長する以外に途なき破局を出した、しかし新秩序の建設は單なる新秩序の打倒のみを以て成就せらるべきものでなく、翌は人類の社會より貧困の後を斷ちすべて

ものでわらう

ル大統領が其の演說で「歐洲及びアジアの好戰者が米洲へ通ずる大洋（大西洋及び太平洋のこと）を征服することは斷じて許されない」と言明したこともまた意味深長であり、之は日本がその主張を押し通すならば米國は對日制裁並に對日經濟封鎖を加へるぞといふ米國の太平洋政策を物語つてゐるものである

對日經濟封鎖を
米は斷行するか

ワシントン卅一日——ル大統領が一昨夜の爆撃演說で暗つた「米國は日本の發道に之以上忍耐出來ぬ」ことを言外にほのめかし、若し米國もまた對日平政を執るとすれば米國の對日經濟封鎖は極東の米權が發動されるならば極東の米權が發動されないものであることをル大統領は銘記すべきである

ソレントン卅一日——ル大統領は此の言葉を以て「米國は日本の發道に之以上忍耐出來ぬ」ことを言外にほのめかし、若し米國もまた對日平政を執るとすれば米國の對日經濟封鎖は極東の米權が發動されるならば極東の米權が發動されないものであることをル大統領は銘記すべきである

ル大統領は蒙面不發戰を標榜するも實際には米國を戰爭に捲き込み戰爭を擴大せんとするものである

(三)ル大統領の主張するが如き狂信的聖戰は世界戰爭をして前大戰目標の泥濘に陷らしめるものに外ならず、而も獨伊はこれによつて少しも殺滅を受けない

(四)ル大統領は故意に東洋及び歐洲の新秩序を誹謗して居るが三國同盟は正義に基く世界平和確立を目指すものであり、米國自身が參戰せねばこの同盟は何等發動されないものであることをル大統領は銘記すべきである

(一)ル大統領は「ルーズベルト大統領が去る廿九日行つた所謂「炉邊閑談」は米國の戰爭に對する態度及び對英援助に對する態度を明白にしたものとして注目されるが、日本外務當局に於ては、有ば依然たる英國度を堅持するものに過ぎず、少しも新味なしとして極めて冷靜な態度を持つてゐり、これに對し特に公式の聲明は行はれず唯である、但し右に對する外務當局の見解を綜合すれば次の如くである

(二)ル大統領の聲明は從來の繰返しに過ぎず世界の全体主義と自主主義との闘爭に關し念的に分け、獨逸に對し故意に盲目的態度を執り自滅から救した英國策を述べて居るものである

(三)ル大統領は表面不發戰を標榜するも實際には米國を戰爭に捲き込み戰爭を擴大せんとするものである

(四)ル大統領の主張するが如き狂信的聖戰は世界戰爭をして前大戰目標の泥濘に陷らしめるものに外ならず、而も獨伊はこれによつて少しも殺滅

日本海軍機
成都
大爆撃

敵機廿九擊破

○○基地一日（同盟）——（中支艦隊報道部發表）卅日海軍航空部隊戰鬪機○○機は横山隊長指揮の下に○○基地を發し午後一時半頃成都上空に至り爆撃を開始し地上に在りし大型三機、小型十五計十八機を炎上、別に小型機十一機を大破せしめ全機悠々歸還せり、地上より熾烈なる砲火ありしも我に損害なし

ドイツ精鋭部隊
希臘軍と對峙

本日の歐洲戰況

△アルバニア戰線に出動したドイツ軍兵力は目下一個師團約一萬五千と見られる、なほ盛んに輸送機により輸送されつゝある模様だが、ギリシャ軍中央部隊は本日アルバニア首都サラナ東南方四十哩のリンを占領したので獨軍精鋭部隊と正面衝突することにならうと見られる

△北アフリカ戰線では英軍が猛攻中にも拘らずまだ伊軍基地バルディアは陥落せずイタリー軍は文字通り同所を死守してゐる

謹賀新年

社長（在日本）山崎　寧
總支配人　岩崎興理
編輯長　川崎　潤蒲
配者　船　英一郎
山本　倫由
客員　秋山　藤元
英文欄　鹿島　昇司
岩崎　勉
近藤　庄太
根來　一英
電信部　足立　定一
營業部長　荒川　武男
部員　岩崎ミドリ
熊谷　明
五百井正之
砂原萬勲子
松野蓮美子
杉万　岩藏
工場部長　吉田勝一郎
山元　三三
辻　喜太郎
川上　實夫
神原　爲男
東森　林藏
東森　榮造
坂東　榮雄
前田　實
印刷部　森本利三郎
河上　秀義
稲本梅太郎
山本　一郎
東京支社　山本熊太郎

大陸日報社
地方代理人
（エー・ビー・シー順）
ウイニペッグ　氷室　元齊
ヴイクトリア　邊見　惣吉
南西院　本常虎藏
マーポール　三池卯平
小野諸平
ヒルクレスト　稲本音松
ミッション市　久藤　實
ズリタニア　角谷源一

賀新年
チマイナス　河部友喜
プリンスルパート　北川源藏
門永友次郎
ウッドフアイバー　切山良一
中野武雄
レーモンド　小坂正造
グレートセントラル　北村庄太郎
カンバーランド　小原光男
ナース　三木一太郎
ポーシャンフホールス　增井喜幸
トフイノ　森下梅太郎
新西院市　西口三木藏
ストロベリヒル　長坂鎌吉

スタブストン　小田ユキノ
平山一郎
西村正一
フレザーミルス　及川榮兒
ポートエシングトン　大橋松次郎
ウホーノック　庄司安藏
ポートアルバーニ　齋藤茂作
サレー　高橋政治郎
ユークレット　濱出利助
田並兼吉
ヒルクレスト　渡邊正智
ウエストバンク　山田秀男
サマランド　山邊清

賀正
セルチックキャナリ
南前與市

賀正
晩市バウエル街三九一
山崎愛德
鹿兒島縣人發展史に關する御申は來る一月十五日までに御申越しドウゾ

賀正
新西院市コロンビア街八七五
男物雜貨
西島商店
電話二四二五

賀正
ビクトリア市
バンドラ街八五七
小倉豊

喪中に付年始欠禮
下田正利
政一

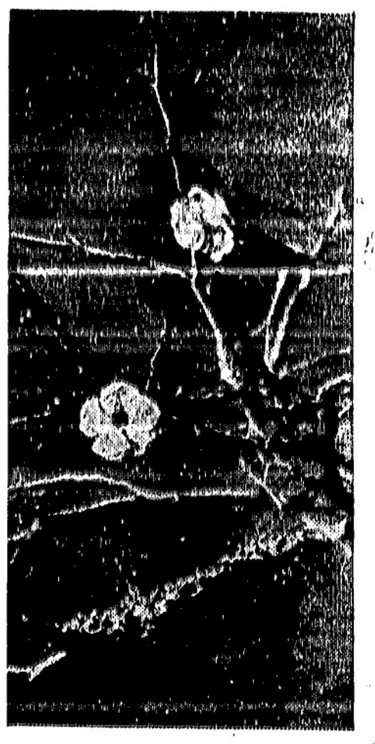
賀正
メーンルーム
松浦サヨノ

賀正
Burrard Fish Co. Ltd
年新賀謹
旦元年一十四百九千一
バラード魚卸問屋

カナダ將棋界の話

假番附私案の事ども

◇—川崎生



日本人の在るところ、必ず將棋あり、カナダ在住の日本人も將棋に親しみ、同胞相集まる會に將棋が娯樂として、第一に擧げられてから今日に至る經緯も可成り長いものである

今から三十年も前であらうか、ある時、二人がアカ抜けのした將棋をさして、漁夫間で由を利かしてゐた、其の頃ともに寒してゐた宇井勘藏氏が、現に斯界の元老として今日に至つてゐるやうな次第である

◇

その後、瑛拾一氏が、宇井氏の好敵手としてストンに現はれ、いま此の二人が北と南にわつて將棋界の雄として活躍する狀態となつたが、千里の遠に「駒」を進めるの術もなく、好寒此の二人の一騎打ちも見る事が出來ない

宇井はすでに月、郷里和歌山で小川檢事代から駒を手遊ぶことが大好きで、師匠をとつたが聞けば師匠から激勵の意味で「四段以上はなれぬぞ」と云はれたとかで、フン然カナダの再山をのぞんで渡航したと云ふ人また宇井さんに就ても種々の逸話あり、既れば、正に在加同胞將棋史を飾すに至らう

◇

此の頃、宇井(勘藏)の次にくるのが「寒さん」だらう、宇井寒一氏は曾はすと知れた勘藏氏の息子だ、つい先日は「オヤヂに勝つてほめられた」と喜んでゐたが同君はいつしか曾はぬ經を酔み拡ねてグン〳〵強くなり今は父親と觸々相勝す強物となつてしまつた

矢張り宇井さんと同時代の仁で、今から二十餘年前、當時厚に在つてお互に同力の將棋をさしたと云はれる土佐人橋本熊吉氏は、奥地ケーナに頑張つて棋界を指導してゐた、此の老棋士、しきりに出晩の機會を狙つてゐるが惜の如くならぬらしい

◇

さう云ふものか、同胞棋界の逸物は北方漁地に多く輩出してゐる、これは初期將棋が、漁夫間に早くから弈はれた事を物語ると共に、冬期に漁の獲が多く與へられてゐる爲めだらうと思ふ

商野(河野)と言ふ人も強かつた、それから「愚さん」こと光田愚太郎氏、田井氏、そして藤本喜氏、野々山氏、亦木氏なむ、其の名は今なほ將棋界に晩市(歌)へられてゐる

◇

先日ルバートの阿部收太郎氏から次のやうな通信が「大陸」にあつた

「當地に於て將棋大會を催催し、此の大會はピーシ—北方の横綱峯和氏とも云ふべく、大關にはナース方面の大關赤木、ルバートの大關野々山兩氏拔戰、戰果は野々山氏の勝ち、最後の横綱戰は優勝として宇井氏(父)でした、面白い所ではへが組ですが——」

してみると、野々山氏と亦木氏が宇井氏に次いで強かつたことになる、外にどんな顔觸れが出場に及んだのか、その邊のところは通知なく詳細判らない

◇

誰も知つての通り、日本では

いま紅葉綸(將棋の金盞時代を續けてゐる、その餘波はいつしか此の沿岸へも傳ぱり、更に昨夏の當地大會はこれに拍車をかけた形で、同胞將棋黄金時代の黎明を想はせる感さへある、ストンストン方面は此の多トナモ盛んだと云ふし、當市では住よしに足を運ぶ「棋士」は依然として繁く、第二街方面では木村商店を會戰所として毎晩の如く一騎當千の將棋を爲し、大正堂また一方の牙城たり、群小蒸地を敷ふればキリのない話、近く再び大會開催の機運が熟しつつあると云ふから前回にも增して人氣を呼ぶことであらう

◇

いつか「在留同胞將棋番附」但或を思ひ立ち、いよ〳〵方々に探りを入れてみたが、餘りに範圍廣く、腕の勢比も至難であることから放棄するの已むなきに至つた、番附と云ふものは相撲にしろ、テニスにしろ、實戰實力を基本とし實際戰績によつて定めるのが古來運動競技界の慣習となつてゐるものであつて、現に日本では名人戰の外に「年番附表」なるものを行ひ然る上に棋士番附を發表してゐる、例へば六段でも失戰すれば下り、四段でも好成績なら前頭枝目に書き出されるといふ關係だから當地で、一堂に會せぬ棋士の番附作成は厳格な意味で、全然不可能なのである

◇

だから、是非何んとかして棋士「三段」以上だけでも紹介しやうと思へば、世評に上る位の將棋さし同志の腕前を聞き歩いた上で、次々に對比してヂッチ上げる上り仙に途はないであらう、それも極く限られた範圍に止まり、制々「關脇格」か「大關格」以上に限る、「鍋頭格」以下は鳥の羽毛を數へるにも等しくドウにもならない

私は妙で思ひ切つて「番附私案」なるものを作つてみた、或は強い人が下位になつてゐたり弱いのが上に坐り込んでゐるかも知れぬが、その邊の所は多少我慢もして貰ひ、先づ杜撰粗雑な私案から出發して、各方面の注意や教示により少しづゝ訂正して行きたい考へである

◇

假番附私案

(一)大關格以上の番附

横綱宇井勘藏　横綱泉　一

関田宇井繁一　横綱橋本熊吉

大關田中平助　大關野々山

大關山本伊三郎　大關赤木

はかに大關格乃至關脇格として光畑忠太郎、藤本峰吉、高野、阿井藤氏

◇

(二)關脇格から小結、前頭筆頭まで の候補者

倉本傳兵衛　北川鯨三

田中荒太郎　倉本次郎

岩田藤造　白川喜一郎

足立、小柳　佐賀

手島　高崎　力松

◇

(三)フェヤビュウ方面に小泉と云ふ老棋士あり、また以前はトッション方面に服部と云ふ人が居たが、詳しい點が判らぬので除外した、北方には關脇格以下の人も多いだらうが、是また前記の理由で割愛し、晩市とス村方面の強豪所を昨年の大會成績により並べてみたに過ぎぬ點を殊に諒解して戴はねばならない、此組には新手古手の候補者が現はれてくるものと期待してゐる、ス村なぞにも三役級がまだ居ると考へられるからだ

◇

晩市の田中平助氏は過去半年の間に、腕が著に復した形で非常に強くなつた、北方大關連と手合ひしても、堂々渡ひ得るものと信ぜられる

前記足立、佐賀、手島の三氏は第二街方面の強豪で鳥取縣人三國士だ、聞けば、先日晩市エー組中堅所の某君を易々と破つたほどの腕前だと云ふ

ス村の倉本氏兄弟は古いナシ手で今では同地の元老格となつてゐる、白川喜一郎氏は先日大會の優勝者、北川氏其の他の事はいつかも紹介した通りだ

晩市バウエル街に出入する人で、フェアビュウの竹中氏、嘉神氏などが新紹介の部に入るらしい

最後に極く狹いグループながら所謂「エー」組で小結以下の候補者ともなり得る棋士一部を紹介せば(順序不同)

岸本茂次朗(此の人は昔强かつたが今餘り指さぬ)、立石角太郎、熊本氏、歸還兵の清水氏、落合氏、淀川吉太郎、岩田高滿、竹中氏、雑本國松、高下福松、平田伊平、西畑二郎、江畑與惣七、北川勝、小山貞藏、尾本勘造、沖村郁、下野四郎左エ門、嘉神氏、小淡次郎市、森本利三郎、田坂佐伸、三井政雄、川口氏、荻野太二郎、植田種一、飯山卓造、黒川氏、島田信一、信岡良太郎、大橋政一、寺西藤之助、山本平三郎、後藤金平、原起雄、勝川信平、信夫三郎、北村賢二郎、石原さんなど

◇

御承知の通り、專門棋士の間では飛車乃至角一枚の差は實に敗勝の差がなければならぬ、然るに我々仲間の素人では左程でもなく、ちよつと腕が違へば、飛なり角なりを一枚落すのが通例である

然らば、カナダ素人棋界の腕の差異と云ふものとはどれ位か——自分の實際にみたり聞いたりした實例を記せば——

泉君や宇井繁一君と大關格の山本伊三郎、野ヶ山、赤木と云つたやうな人の對局には、或ひは香一枚の差、元より、タイ局で立派にさせる仲ではある、現に田中平助氏と繁一君は平手局で面白い對戰を昨今やつてゐる、更に前頭筆頭候補連と泉、宇井君は後者が先づ飛又は角一枚落しの差、先週寒君田中弟と繁一君の戰ひをみると繁さんが角落でフレンドリー・ゲームは勝つたり負けたり、これがエー組の中堅の竹中氏あたりになると繁一君は飛車を落としてゐる向「エー」組と「ビー」組の差は飛又は角一枚の差と云ふことになつてゐるやうだ

謹賀躍進春
晩香坡紙函
株式會社
晩香坡市ユニオン街二四五
電話　ツリニテー五六〇三

謹賀新年
和洋食料品商
西村初商店
晩市西第二街一六五八
電話ペビュウ〇三〇一

謹賀新年
シンガーミシン
日本人代理店
柳澤元仁
晩市フランクリン街一七六六
電話ハイ五九七八アール

謹賀新年
晩香坡市バウエル街三四七
内田書籍店
内田仙太郎
電話シーモア四二三〇

謹賀新年
昭和十六年元旦
昭和倶樂部
晩香坡市バウエル街三八〇
電話　シーモア　四五三三

謹賀新年
賣藥化粧品
セエフアー萬年筆特約店
新見商會
晩香坡市バウエル街參參壹
電話　ツリニテー　參壹壹貳

謹賀新年
舊年中の御愛顧を深謝し
併而倍舊御引立を願上候
香村商店
晩香坡市バウエル街二六九
電話　マリン　三六五五
店員一同

▼空襲が結ぶ奇しき縁▲

ジョホール王の情炎物語り！

松原村平

シンガポールの繁華、虎穴むてふジャングルの國、ジョホール國王イブラヒムは明けて六十八才の老齢、にも拘らず精力傾めて絶倫、昨年十一月六日獨逸皇帝陛下のロンドンでアルセヲ・メンドルといふ芳紀に廿五才のルーマニア加人と結婚して動亂の世界に朗かな賜を投じた

◇

イブラヒム王は六フィート六インチといふ巨躯の大男、若き頃は鍛錬の五ケ國語を流暢に操り、當時英國にあつて傷兵慰問の重責を果してゐたといふ美女性である、そもそもイブラヒム王と彼女の馴初めは？、昨年十月中旬でルセヲ嬢がドイツ機の空襲のため母とともにロンドンのホテル・グロツナーハウスに避難した際、イブラヒム王と奇つたもので、それからといふものは王の彼女に對する執心やみがたく暗はトン〳〵拍子に進んで遂か二週間で結婚へとゴール・イン、空襲が結ぶ縁ビード國際結婚であつた

空襲が結ぶ縁と言へばイブラヒム王には空襲は切つても切れぬ運命の糸であつた、王とそは空襲によつて愛妃を失ひさらに空襲によつて愛妃を得たといふ悲劇のドン底から歓喜の頂點へ、ピコペルニクス的回轉の人生行路を味ふたといふ世にも不思議なる縁の持主である、といふのは昨年十月十一日ドイツ空軍の大編隊がロンドンを猛爆、有名なカンタベリー寺院の古き大伽藍を破壊したあの凄慘な大空爆でリヂア・セシリー・ヒルといふ廿七才の若き愛妃を失つたのである

◇

リヂア妃はその當時カンタベリー附近の店で買物に餘念がなかつた、ドイツ機の運目にわたる空襲に彼女は主とともに毎日の如く防空壕に避難してゐたがあまりの苦さに堪ゑ切れず、王にねだつて温かいフアー・コートを買ひに來てゐた、ドイツ機の放つた六彈のうち五彈はカンタベリー寺院に命中したが、他の一彈は何といふ運命の惡戯であらう、リヂア妃が買物に來てゐる店に投下、しかも店内のお客も店子も一人として傷ついたものはなかつたのに、リヂア妃のみが遂に此の呪ひの一彈に即死したのであつた

この悲報を聞いたイブラヒム王の悲歎は如何ばかり、フアー・コートのために一命を取られた愛妃の顔に限りなき愛情をめた接吻を與へ動與感慨に浸んだといふ、かうしてイブラヒムはドイツ機空襲によつて最愛の妃を失ひ、今度はまた此のドイツ機空襲によつて前記の如く再び愛妃を得たのであるから、空襲こそは王にとつて斷ち切れぬ縁である

◇

では空襲で一命を拾はれたリヂア妃はどんな容姿か？、彼女もまた白人であつた、ロンドンの或キャバレーに働き、享樂求める夜毎の酔客に慣げもかくその濃艶な肉体と甘い聲を賣つてはしがない生計としてゐた美貌の踊り子であり、また歌姫でもあつた、一九三八年イブラヒム王がジョホールを後に外遊の際、英國に立寄り一夜此のキャバレーに遊ぶや、たちまち彼女の艶姿は王の目をひき、それが熱の糸に發展した

◇

當時イブラヒムにはジョホールに王の帰國を待つ愛妃（レンがをつたが糸の夢となつた王には（レンはもう用がなかつた、リヂアの愛をかち得て晴れて結婚の日を待ち焦れる王は、英國より歸國後早速（レン妃を離婚してしまつた、そしてリヂアをジョホールに呼び寄せた、イブラヒム王には金銀財寶があり餘るほどあつた、如何なる王妃も及ばぬ榮華と富にリヂアの喜びは想像以上だつた、彼女の指には五千ドルの指環が光つてゐた、華麗の限りを盡した王宮にリヂアは王妃として納まつた、だが、彼女の愛を得たイブラヒムであつたが、政治的には決して幸福ではなかつた、マレー地の英總督府ではリヂアを妃として認めなかつたからである、英總督府ではあらゆる手段を盡してリヂア追ひ出しを主の退位と引かつたのである、しかしイブラヒムのリヂアに對する愛情は之に反比例してます〳〵炎と燃ゆ、遂に二人は世界漫遊と稱して英國へ去つて行つた

◇

離婚の（レン妃も白人で、イブラヒムの主侍醫ウイルソン氏の妻であつたのを幾年か前奪ひとり結婚したのである、王はすでに妃をかへること三回、その途にかけてはなか〳〵の東國家であり老いてます〳〵盛んなものがある

◇

（寫眞はイブラヒム王と若き妃マルセラ・メンドル）

謹賀新年
KM造船所
間所實次
倉本普美男

謹賀新年
鮮魚、肉、和洋食料品一切
ニユー フイツシ マーケツト
新魚市場
晩香坡市バウエル街三九四
電話ツリニテー二九九六

謹賀新年
アドバンス家具製作所
田中治太郎
晩市バーノン街九七五
電話ハイランド二六四八

謹賀新年
晩市ユニオン街五五二
ユニオン製箱所
電話ハイ六一三二エル

謹賀新年
晩市西（ステングス街一〇六
セントラル・ルーム
上杉ワキ
電話シー〇二三九

謹賀新年
晩市東（ステングス七八六
赤木廣吉
電話ハイ〇〇五〇

謹賀新年
晩市アレキサンダー街四二五
川出製箱所
川出新一
平賀榮五郎
電話ハイランド一〇九〇

謹賀新年
晩香坡市メーン街二二〇
ニウーピアーカフエー
電話シーモア〇一二四

謹賀新年
舊年中は皆々様の御愛顧を辱ふし誠に有難う御座いました
本年も倍舊の御引立に預り度く一層大車輪にて美味なる御料理を差上げ平素の御愛顧に酬ゆる爲め努力いたします
晩香坡市バウエル街二五二
支那料理
新北京
電話シー五七七四—三五一七

謹賀新年
晩市バウエル街三二八
エンプレスカフエー
電話シーモア〇八五三

謹賀新年
キヤメロンレーキ
木材株式會社
晩市パシフイツクビル内七二

謹賀新年
加奈太木材株式會社
本店　東京市日本橋區住友ビル内
晩市パシフイツクビルデング七〇一
電話ツリニテー貳壹壹九

謹賀新年
晩香坡市パシフイツクビル内三一一
エスエス マクニール商事株式會社
本社　東京市
日本曹達株式會社

謹賀新年

舊年中は格別の御愛顧に預り
有難く御禮申上候
新春に當り倍舊の御引立の程
奉希上候

昭和十六年元旦

前川商店

晩香坡市パウエル街三六九